

Title	堀田一善教授略歴および主要研究業績
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学出版会
Publication year	2006
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.49, No.4 (2006. 10) ,p.249- 256
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	堀田一善教授退任記念号
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-20061000-0249

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

堀田一善教授

略歴および主要研究業績

I 略歴

1) 学歴

- 昭和39年3月 慶應義塾大学商学部卒業
昭和40年4月 慶應義塾大学大学院商学研究科修士課程入学
昭和42年3月 慶應義塾大学大学院商学研究科修士課程修了
昭和42年4月 慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程進学
昭和45年3月 慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程単位取得退学

2) 職歴

- 昭和39年4月 三菱電機株式会社入社
昭和39年12月 同社退社
昭和42年4月 慶應義塾大学商学部助手
昭和47年4月 慶應義塾大学商学部助教授
昭和59年1月 慶應義塾大学商学部長補佐代行（昭和59年3月まで）
昭和59年4月 慶應義塾大学商学部教授（平成18年3月31日まで）
昭和59年10月 慶應義塾大学大学院商学研究科委員（平成18年3月31日まで）
昭和60年10月 慶應義塾大学商学部長補佐（昭和62年9月30日まで）
平成9年10月1日 慶應義塾大学商学部長 兼同大学大学院商学研究科委員長 兼慶應義塾理事（平成11年9月30日まで）
平成13年5月28日 慶應義塾評議員（平成16年10月31日まで）
平成18年4月1日 帝京平成大学現代ライフ学部経営マネジメント学科教授（現在に至る）

この間

- 昭和48年4月—昭和49年3月 法政大学経済学部非常勤講師
昭和52年4月—昭和52年9月 武蔵大学経済学部非常勤講師
昭和52年4月—昭和53年3月 立教大学経済学部非常勤講師

昭和53年6月—昭和55年3月	米国オハイオ州立大学客員研究員
平成元年4月—平成2年3月	日本大学商学部および同大学大学院商学研究科非常勤講師
平成2年4月—平成3年3月	新潟大学経済学部非常勤講師
平成2年4月—平成7年3月	常磐大学人間科学部非常勤講師
平成2年4月—平成5年3月	作新学院大学経営学部非常勤講師
平成5年4月—平成8年3月	作新学院大学大学院経営学研究科非常勤講師
平成13年9月—平成14年3月	一橋大学商学部・商学研究科外部評価実施に係る外部評価委員
平成16年9月—現在に至る。	明治大学大学院グローバル・ビジネス研究科非常勤講師
平成17年4月—現在に至る。	明治大学大学院商学研究科非常勤講師

その他の役職

- 日本商業学会理事（平成8年5月—平成12年5月）
- 日本商業学会学会賞審査委員会委員（平成12年5月—平成14年5月）
- 日本商業学会監事（平成14年6月—平成18年5月）
- マーケティング史研究会監事
- 日経広告研究所客員研究員（昭和43年—現在）
- 日経広告研究所論文審査委員会委員（平成6年—現在）

3) 所属学会

日本商業学会，マーケティング史研究会，日本ポパー哲学研究会，日本経営学会，ドイツ経営学研究会。

II 主要研究業績

1) 学会報告

- ・「広告の経済学的分析の基本問題」日本広告学会関東部会 昭和51年2月4日 於 慶應義塾大学
- ・「マーケティング研究と科学の方法」日本商業学会関東部会 昭和56年3月28日 於 慶應義塾大学
- ・「有用性基準の分析——マーケティング学説史のための方法論的基礎を求めて」日本商業学会第32回全国大会 昭和57年5月23日 於 東海大学
- ・「科学としてのマーケティング理論——情報内容の豊かさを求めて」日本商業学会第33回全国大会 昭和58年5月28日 於 神戸大学
- ・「マーケティング研究における古典的方法論争の再検討」マーケティング史研究会第2回大会 昭和63年11月12日 於 同志社大学
- ・「B. J. コールドウェル『実証主義を超えて』をめぐって」第90回ドイツ経営学研究会 平成元年12月2日 於 早稲田大学
- ・「マーケティング学説史研究の課題と方法」マーケティング史研究会第18回大会 平成8年11月16日 於 同志社大学
- ・「Teacher's Session「大綱化と商学カリキュラム改正をめぐって——慶應義塾大学商学部の場合——」日本商業学会第50回全国大会 平成12年5月19日 於 明治大学
- ・「米国マーケティング論生成期の知的背景」日本経営学会関東部会 平成13年1月27日 於 立教大学
- ・「オルダースンのマーケティング研究方法論の特徴——初期方法論争の流れの中で——」マーケティング史研究会第28回大会 平成13年11月24日 於 専修大学神田校舎

- ・「パネル・ディスカッション：関連諸学会との対話——経営諸科学における理論と方法——」（司会）日本商業学会第54回全国大会 平成16年5月29日 於 慶應義塾大学

2) 学術講演

- ・「国民経済，企業，消費者から見た広告の意義」平成3年6月 於 日経広告研究所主催「広告の理論と実際の総合講座」
- ・「北前船の時代」（高岡市教育委員会主催「伏木港開港100周年記念フォーラム」基調講演）平成11年8月1日 於 富山県高岡市伏木福祉会館
- ・「慶應義塾を目指す人々に求めるもの」平成15年11月11日 於 富山県立富山中部高等学校（富山中部高等学校および同校 PTA 共催）
- ・「方法としての経験」平成16年4月11日 於 京都ばるる（京都慶友会主催）
- ・「北前船の経営」平成16年10月10日 於 福岡センタービル（福岡慶友会主催）
- ・「福澤鑑に映してみれば——福澤諭吉と学問論——」平成17年4月10日 於 JA 松本市（松本慶友会主催）
- ・「福澤諭吉の学問・教育論——慶應義塾の知的伝統——」平成17年7月3日 於 仙台戦災復興記念館（宮城慶友会主催）

3) 著書

- ・『経営学の基礎知識』（項目執筆分担）有斐閣 1973年。
- ・『マーケティング論』（共著）日本評論社 1976年。
- ・『現代の広告』（共著）同文館 1978年。
- ・『現代の流通経済』（共著）有斐閣 1978年。
- ・『現代経営学事典』（項目執筆分担）税務経理協会 1978年。
- ・『マーケティング研究の新展開』（共著）千倉書房 1978年。
- ・『経済科学と批判的合理主義——ドイツと日本の知的交流』（共著）慶應通信 1988年。
- ・『マーケティング研究の方法論』（編著）中央経済社 1991年。
- ・『サービス・マーケティングの新展開』（共著）同文館 1993年。
- ・『マーケティングへの歴史的視角』（共著）同文館 2000年。
- ・『オルダースン理論の再検討』（共著）同文館 2002年。
- ・『マーケティング思想史の中の広告研究』（単著）日本経済新聞社 2003年。
- ・『マーケティング思想史——メタ理論の系譜——』（単著）中央経済社 2006年。

4) 翻訳書および翻訳論文

- ・E. J. ケリー & W. レイザー編著『マネジリアル・マーケティング』（上・下）（共訳）丸善 1969年。
- ・W. オルダースン著『動態的マーケティング行動——マーケティングの機能主義理論』（共訳）千倉書房 1981年。
- ・P. コトラー & K. K. コックス編著『マーケティング——管理と戦略』（共訳）丸善 1982年。
- ・H. ラフェー & B. アベル編著『現代科学理論と経済学・経営学方法論』（共訳）税務経理協会 1982年。
- ・ハーマン・ジモン稿「ドイツにおけるマーケティング科学の現状——歴史的展望と方法的評価」『三田商学研究』第27巻第2号 1984年6月。
- ・S. D. ハント稿「論理経験主義はマーケティングを拘禁しているか」『日経広告研究所報』第97号

1984年7月。

- ・B. J. コールドウェル著『実証主義を超えて』（監訳）中央経済社 1989年。
- ・日本マイクロソフト社『エンカルタ百科事典』（1995年版，1997年版，2000年版）（翻訳および一部項目執筆分担）

5) 論文

- ・「プロダクト・プランニングに関する一考察」『三田商学研究』第11巻第2号 1968年。
- ・「有効競争と過当競争について」『マーケティングと広告』（電通刊）1969年1月。
- ・「消費者行動の分析」（未発表モノグラフ）1969年。
- ・「文化と組織的行動——そのマーケティング的意味（1），（2）（3）」『マーケティングと広告』（電通刊）1970年1月，4月，5月。
- ・「消費者財のマーケティング意思決定」『マーケティング意思決定論』誠文堂 1970年7月。
- ・「マーケティング理論の展開に関する一考察——マーケティング問題の発生とその周辺」『三田商学研究』第13巻第2号 1970年。
- ・「ドラッカーの市場論」『経済評論』1970年10月。
- ・「マーケティング理論の展開に関する一考察——マーケティング問題の発生とその周辺（続）」『三田商学研究』第14巻第3号 1971年。
- ・「国内市場論の生成」『三田商学研究』第15巻第3号 1972年。
- ・「各国百科事典にみる「広告」観（6）——ドイツ——」『日経広告研究所報』第31号 1973年1月。
- ・「研究ノート：マーケティング機能概念をめぐる論争」『三田商学研究』第17巻第5号 1974年。
- ・「独禁法改正と企業活動（上）」（共同執筆）『日経広告研究所報』第44号 1975年。
- ・「広告の経済学的分析の基本問題」『日経広告研究所報』第54号 1977年。
- ・「独禁法改正と企業活動（下）」（共同執筆）『日経広告研究所報』第58号 1977年。
- ・“The Formation of American Marketing and Its Basic Character”, *Keio Business Review*, No.14 1977.
- ・「マーケティング研究における方法論的問題状況——初期諸発言の批判的検討（その1）」『三田商学研究』第23巻第3号 1980年8月。
- ・「最近のアメリカに見る広告規制問題——広告主の利害配慮の方向へ——」『日経広告研究所報』第74号 1980年9月。
- ・「広告挙証責任——益々重視されるコピーの事前テスト——」『日経広告研究所報』第76号 1981年1月。
- ・「マーケティング研究における方法論的問題状況——初期諸発言の批判的検討（2）」『三田商学研究』第23巻第6号 1981年2月。
- ・“Modern Marketing Studies and Methodological Problems”, *Keio Business Review*, No.18 1981.
- ・「実用主義マーケティング研究方法の限界」『マーケティング・ジャーナル』第1巻第3号 1981年8月。
- ・「K. D. ハッチンソンのマーケティング『技芸』論——マーケティング研究における方法論的問題状況」『三田商学研究』第25巻第2号 1982年6月。
- ・「有用性基準の分析——マーケティング学説史のための方法論的基礎を求めて」『1982年度 日本商業学会年報』1982年12月。
- ・「S. F. オテソンのマーケティング科学観——初期諸発言の批判的検討（3・完）」『三田商学研究』第26巻第2号 1983年6月。
- ・「科学としてのマーケティング理論——情報内容に豊かさを求めて」『1983年度 日本商業学会年報』

1983年11月。

- ・「米国チェーンストア組織の興隆と発展」『三田商学研究』第28巻第5号 1985年12月。
- ・「初期マーケティング研究方法論争の側面——C. W. チャーチマンの所説を中心に」『三田商学研究』第28巻特別号 故小島三郎教授追悼号 1986年4月。
- ・「J. R. ハウザーのマーケティング『科学革命』の構想をめぐって (1)」『日経広告研究所報』第109号 1986年7月。
- ・「J. R. ハウザーのマーケティング『科学革命』の構想をめぐって (2)」『日経広告研究所報』第110号 1986年9月。
- ・“Historische Entwicklungslinien der Wettbewerbsdynamik im japanischen Markt”, *Zeitschrift für Betriebswirtschaft*, 56Jg., Nr.6, Juni 1986, SS.500-508.
- ・「J. R. ハウザーのマーケティング『科学革命』の構想をめぐって (3)」『日経広告研究所報』第117号 February/March 1988年。
- ・「国民経済, 企業, 消費者から見た広告の意義」日経広告研究所編『広告に携わる人の総合講座』日本経済新聞社 1992年4月。
- ・「実在論的研究方法の提案——ポール・フリーシィのアプローチ」『日経広告研究所報』第147号 February/March 1993年2月。
- ・「実証主義の陥穽」疋田 聡・塚田朋子編著『サービス・マーケティングの新展開』同文館 1993年5月。
- ・「マーケティング学説史研究の課題と方法 (I)」『三田商学研究』第40巻第6号 1998年2月。
- ・「客観主義マーケティング研究の課題と方法——学説史的メタ理論の視座から——」尾崎久仁博・神保充弘編著『マーケティングへの歴史的視角』同文館 2000年2月。
- ・「米国マーケティング論生成期の知的背景——19世紀末独逸経済学との接点——」『三田商学研究』第43巻特別号 鈴木清之輔教授追悼号 2000年11月。
- ・「マーケティング思想史の中の広告研究 (上)」『日経広告研究所報』第200号 December 2001/January 2002 2001年12月。
- ・「マーケティング思想史の中の広告研究 (その2)」『日経広告研究所報』第201号 February/March 2002 2002年2月。
- ・「マーケティング思想史の中の広告研究 (その3)」『日経広告研究所報』第202号 April/May 2002 2002年4月。
- ・「マーケティング思想史の中の広告研究 (その4)」『日経広告研究所報』第203号 June/July 2002 2002年6月。
- ・「オルダースンのマーケティング研究方法論の特徴——初期方法論争の流れの中で——」マーケティング史研究会編『オルダースン理論の再検討』同文館 2002年7月。
- ・「マーケティング思想史の中の広告研究 (最終回)」『日経広告研究所報』第204号 August/September 2002年8月。
- ・「S. D. ハントとマーケティング研究の方法論: 再考」『三田商学研究』第48巻第1号 2005年4月。

6) 書評

- ・ケネス・J・アロー著 (村上泰亮訳)『組織の限界』(岩波書店)『IE』誌 1976年10月号。
- ・G. ポーター & H. リヴセイ著 (山中豊国, 中野 安, 光澤滋朗訳)『経営革新と流通支配——生成期マーケティングの研究』(ミネルヴァ書房)『エコノミスト』誌 1983年11月8日号。
- ・阿部真也著『現代流通経済論』(有斐閣刊)『エコノミスト』誌 1985年3月19日号。
- ・光澤滋朗著『マーケティング管理発展史——アメリカ事例の研究』(同文館)『日経広告研究所報』

- 第117号 February/March 1988年。
- ・石坂悦男編『マスメディア産業の転換——〈情報革命〉でどう変わるか』（有斐閣）『日経広告研究所報』第118号 April/May 1988年。
 - ・窪田千貫著『価格戦略——競争価格の決め方と値下げ防止策』（同文館）『日経広告研究所報』第119号 June/July 1988年。
 - ・桑原秀史著『小売市場の経済分析』（千倉書房）『日経広告研究所報』第120号 August/September 1988年。
 - ・武井 寿著『現代マーケティング・コミュニケーション——基礎理論的研究』（白桃書房）『日経広告研究所報』第122号 December/January 1989年。
 - ・近藤文男著『成立期マーケティングの研究』（中央経済社）『日経広告研究所報』第123号 February/March 1989年。
 - ・小原 博著『マーケティング生成史論』（税務経理協会）『日経広告研究所報』第124号 April/May 1989年。
 - ・ルイス・A・コーザー著（荒川幾男訳）『亡命知識人とアメリカ——その影響とその経験』（岩波書店）『日経広告研究所報』第125号 June/July 1989年。
 - ・B・J・コールドウェル著（堀田一善・渡部直樹監訳）『実証主義を超えて——20世紀経済科学方法論』（中央経済社）『日経広告研究所報』第126号 August/September 1989年。
 - ・アンドレ・ガボール著（市川 貢訳）『価格決定の原理と実践』（ミネルヴァ書房）『日経広告研究所報』第127号 October/November 1989年。
 - ・A・F・チャルマーズ著（高田紀代志・佐野正博訳）『新版 科学論の展開——科学と呼ばれているのは何なのか』（恒星社厚生閣）『日経広告研究所報』第128号 December/January 1990年。
 - ・D・ニー & D・ウォルターズ著（小西滋人・竹内 成・上埜 進訳）『戦略小売経営論——理論と応用』（同文館）『日経広告研究所報』第129号 February/March 1990年。
 - ・石原武政・池尾恭一・佐藤善信著『商業学』（有斐閣）『日経広告研究所報』第130号 April/May 1990年。
 - ・宮澤健一編『流通システムの再構築——開放的かつ競争的な消費者指向型流通機構の構築に向けて』（商事法務研究会）『日経広告研究所報』第131号 June/July 1990年。
 - ・車戸 實編『現代マーケティング』（八千代出版）『日経広告研究所報』第132号 August/September 1990年。
 - ・橋本 勲・中田善啓・陶山計介編『戦略的マーケティング』（新評論）『日経広告研究所報』第133号 October/November 1990年。
 - ・陶山計介・高橋秀雄編『マーケティング・チャンネル』（中央経済社）『日経広告研究所報』第134号 December/January 1990年。
 - ・光澤滋郎著『マーケティング論の源流』（千倉書房）『日経広告研究所報』第135号 February/March 1991年。
 - ・丸山雅祥著『流通の経済分析』（創文社）『日経広告研究所報』第136号 April/May 1991年。
 - ・中垣 昇編著『日本企業の国際化戦略』（中央経済社）『日経広告研究所報』第137号 June/July 1991年。
 - ・三輪芳朗著『日本の取引慣行』（有斐閣）『日経広告研究所報』第138号 August/September 1991年。
 - ・山下隆弘著『マーケティング競争システム論』（白桃書房）『日経広告研究所報』第139号 October/November 1991年。
 - ・ウィルソン・ブライアン・キイ著／鈴木晶・入江良平訳『メディア・レイブ』（リポート）『日経

広告研究所報』第140号 December/January 1991年。

- ・池尾恭一著『消費者行動とマーケティング戦略』（千倉書房）『日経広告研究所報』第141号 February/March 1992年。
- ・山本義徳著『マーケティングの基本的諸問題』（同文館）『日経広告研究所報』第142号 April/May 1992年。
- ・井原哲夫著『現代社会のキー・ワード「ブランド」を解説する』（PHP 研究所）『日経広告研究所報』第143号 June/July 1992年。
- ・根本昭二郎著『広告コミュニケーション新論』（日経広告研究所）『日経広告研究所報』第144号 August/September 1992年。
- ・嶋口充輝訳『統合EC マーケティング戦略』（グイヤモンド社）『日経広告研究所報』第145号 October/November 1992年。
- ・黄 磷著『流通空間構造の動態分析』（千倉書房）『日経広告研究所報』第146号 December/January 1992年。
- ・及川良治編著『マーケティング通論』（中央大学出版部）『日経広告研究所報』第147号 February/March 1993年。
- ・E・バツツァー, H・ラウマー著／鈴木 武編『現代流通の構造・競争・政策』（東洋経済新報社）『日経広告研究所報』第148号 April/May 1993年。
- ・J・C・パラマウンテン Jr. 著／マーケティング史研究会訳『流通のポリティクス』（白桃書房）『日経広告研究所報』第149号 June/July 1993年。
- ・疋田 聡・塚田朋子編著『サービス・マーケティングの新展開』（同文館）『日経広告研究所報』第150号 August/September 1993年。
- ・E・ケイナック著／阿部真也・白石善章訳『マーケティングと経済発展』（ミネルヴァ書房）『日経広告研究所報』第151号 October/November 1993年。
- ・マーケティング史研究会編『マーケティング学説史：アメリカ編』（同文館）『日経広告研究所報』第152号 December/January 1993年。
- ・ロバート・バーテルス著／山中豊国訳『マーケティング学説の発展』（ミネルヴァ書房）『日経広告研究所報』第153号 February/March 1994年。
- ・阿部真也監修『現代の消費と流通』（ミネルヴァ書房）『日経広告研究所報』第154号 April/May 1994年。
- ・日経広告研究所編『広告に携わる人の総合講座：平成6年版』（日経広告研究所）『日経広告研究所報』第156号 August/September 1994年。

7) 論文紹介

- ・Steiner, Robert L., “The Prejudice against Marketing” 『日経広告研究所報』第52号 1976年11月。
- ・Clark Fred E., “An Appraisal of Certain Criticism of Advertising” 『日経広告研究所報』第53号 1977年1月。
- ・Henning, J. A., & H. M. Mann, “Advertising and Concentration: A Tentative Determination of Cause and Effect” 『日経広告研究所報』第54号 1977年3月。
- ・Needham, Douglas., “Entry Barriers and Non-Price Aspects of Firms’Behavior” 『日経広告研究所報』第57号 1977年9月, 第59号 1978年1月。

8) 座談会

- ・「大学部開設百年」『塾』第28巻第2号 1990年4月。

- ・「研究論文審査委員会座談会」1999年7月7日 於 日経広告研究所（「所報掲載の「研究論文」をめぐって」『日経広告研究所報』第187号所収）
- ・「三人閑談 広告は世につれ」『三田評論』第1087号 2006年2月。

9) 随筆・その他

- ・「初期マーケティングの歴史」『三色旗』第315号 1974年6月。
- ・「マーケティング論研究の方向」『塾』第12巻第4号 1974年8月。
- ・「塾生書架 マーケティングの基本文献」『三色旗』第338号, 1976年5月。
- ・「暫定的合意」『三色旗』第347号 1977年2月。
- ・「商学部の入試改革」『三田評論』第883号 1987年7月。
- ・「視点 慶大商複線入試のねらい」『学研・進学情報』1987年8月。
- ・「歴史のなかの日本海——我が家の松前船（聞き語り）——」『三田評論』第926号 1991年6月。
- ・「学説史の課題」『三田評論』第965号 1995年1月。
- ・「旅の人」『三色旗』第568号 1995年7月。
- ・「健全な懐疑主義」『三色旗』第610号 1999年1月。
- ・「非正当化主義の薦め」『三色旗』第634号 2001年1月。